

CS+用 RXコード生成 e2 studio (Code Generator プラグイン) RXコード生成支援ツール AP4 ご使用上のお願い

CS+用 RXコード生成 (CS+ Code_Generator for RX)、e2 studio (Code Generator プラグイン)および RXコード生成支援ツール AP4の使用上の注意事項を連絡します。

1. バス設定の注意事項

対象: RX64M および RX71Mグループ

2. クロック発生回路(HOCO動作時)の注意事項

対象:RX111 および RX113グループ

1. バス設定の注意事項

1.1 該当製品

- CS+用 RXコード生成 (CS+ Code_Generator for RX) V1.02.00以降
- e2 studio V3.0.1.9以降 (Code Generator プラグイン V1.1.1以降)
- RXコード生成支援ツール AP4 V1.05.00以降

1.2 該当マイコン

RXファミリ: RX64M および RX71Mグループ

1.3 内容

外部アドレスバス A16~A23 の設定を PC0, PC1, P71, P72, P74, PC5~PC7 にして、PC2~PC4 を他の周辺機能で使用すると、A16, A17, A21, A22, A23 でエラーが発生しコード生成を行うことができません。

1.4 回避策

外部アドレスバス A16~A23 の設定を PC0~PC7 または P90~P97 に設定して

使用してください。

1.5 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

2. クロック発生回路(HOCO動作時)の注意事項

2.1 該当製品

- CS+用 RXコード生成 (CS+ Code_Generator for RX) V1.00.00以降
- e2 studio V2.1.0.21以降 (Code Generator プラグイン V1.0.0以降)
- RXコード生成支援ツール AP4 V1.05.00以降

2.2 該当マイコン

RXファミリ: RX111 および RX113グループ

2.3 内容

クロック設定回路にて、高速オンチップオシレータ(HOCO)を使用する場合、生成コードに誤りがあります。

高速オンチップオシレータ(HOCO)を動作に設定するには、高速オンチップオシレータウェイトコントロールレジスタ(HOCOWTCR)を設定後、高速オンチップオシレータコントロールレジスタ(HOCOOCR)を設定してください。

2.4 回避策

r_cg_cg.c にある関数 void R_CGC_Create(void) の出力コードを下記に従い修正してください。なお、コード生成後は常に修正が必要です

修正前:

```
-----  
void R_CGC_Create(void)  
{  
.....  
    /* Set HOCO */  
    SYSTEM.HOCOOCR.BIT.HCSTP = 0U;  
  
    /* Wait for HOCO wait counter overflow */  
    while (1U != SYSTEM.OSCOVFSR.BIT.HCOVF);  
  
    /* Set HOCO wait time */  
    SYSTEM.HOCOWTCR.BYTE = _06_CGC_HOCO_WAIT_CYCLE_266;  
.....  
}
```

修正後:

```
void R_CGC_Create(void)
{
.....
    /* Set HOCO wait time */
    SYSTEM.HOCOWTCR.BYTE = _06_CGC_HOCO_WAIT_CYCLE_266;

    /* Set HOCO */
    SYSTEM.HOCOOCR.BIT.HCSTP = 0U;

    /* Wait for HOCO wait counter overflow */
    while (1U != SYSTEM.OSCOVFSR.BIT.HCOVF);
.....
}
```

2.5 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。